

ペットボトルのリサイクル

はってん
発展 ①

ペットボトルのリサイクル

わたしたちが飲み終わったペットボトルは、ごみとしてすてられるのではなく、リサイクルされて、また使われています。

ペットボトルを出すときには、キャップとラベルを取って、中を水でさつと洗います。キャップやラベルは、ボトルとはちがう材料でできているからです。材料が分けられていないと、よい品物に作りにかえることができません。

集められたボトルは、工場で細かくくだかれ、きれいに洗われます。そして、新しいペットボトルや、たまごのパック、服の繊維などに生まれかわります。

わたしたち一人一人が、ていねいに分けて出すことが、リサイクルを成功させる第一歩なのです。

1 ペットボトルを出すときに、取るものは何ですか。

ア キャップとラベル

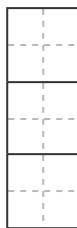
イ ボトルのそこ

ウ ボトルの口

2 キャップやラベルを取るのは、どうしてですか。

3 工場では、ボトルを細かくくだいた後、どうしますか。

きれいに



4 ペットボトルから作られる物に入らないものはどれですか。

ア たまごのパック

イ 服の繊維

ウ ガラスのコップ

5 筆者が、この文章でいちばんつたえたいことは何ですか。